

ウ 民 生

事業名			臨時福祉給付金給付事業			会計	01 一般会計			予算区分	政策
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算科目	款	03 民生費						
					項	01 社会福祉費					
施 策	4-5 地域で支える福祉のまちづくり		目	目		01 社会福祉総務費					
主管課	健康福祉部 社会福祉課				主管課長	矢口 道夫			事業コード	05 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	平成26年度市民税（均等割）が非課税の方			平成26年4月1日から消費税が5%から8%に引き上げられたことに伴い、所得の低い方々の負担に配慮し、暫定的・臨時的な措置として、臨時福祉給付金を支給する。							
事業内容	支給対象者26,240人に1人当たり1万円を支給する。また、支給対象者のうち①高齢者基礎年金、障害者基礎年金、遺族基礎年金等を受給している方②児童扶養手当、特別障害者手当等を受給している方には5千円を加算した。										
事業の実績	支給決定者数		18,568	人	決算額	財源内訳	事業費計		251,169,374 円		
	加算決定者数		9843	人			国庫支出金	251,169,374 円			
	臨時福祉給付金の支給決定を行った人数の割合		70.8	%			県支出金	0 円			
							分担金・負担金	0 円			
	支給額		234,895	千円			使用料・手数料	0 円			
							基金繰入金	0 円			
							地方債	0 円			
その他特定財源					0 円						
						一般財源	0 円				
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無		

事業名		障害者自立支援給付事業		会計	01 一般会計		予算区分	経常
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予 算	款	03 民生費		
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり		科 目	項 目	01 社会福祉費		
						02 心身障害者福祉費		
主管課	健康福祉部 障害者支援課			主管課長	小西 和典		事業コード	03 — 03
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	市民（障害者）			障害者総合支援法に則った障害福祉サービスを給付することで障害者及びその家族の福祉の向上を目指す。				
事業内容	障害者総合支援法に則った障害福祉サービス（介護給付、訓練等給付、補装具、更生医療等）を給付することで、障害児・者が地域の中で自立した生活ができるよう支援する。							
事業の実績	障害福祉サービス利用延人数		11,656	人	決算額	事業費計		1,345,220,810 円
	更生医療給付延人数	1,146	人	財源内訳		国庫支出金	686,024,699 円	
						県支出金	331,882,053 円	
						分担金・負担金	0 円	
						使用料・手数料	0 円	
						基金繰入金	0 円	
						地方債	0 円	
						その他特定財源	0 円	
				一般財源	327,314,058 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定	無



就労支援施設での作業

事業名	障害者地域生活支援事業			会計	01	一般会計		予算区分	政策	
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	施 策	4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり	予算	款	03	民生費		
					科目	項	01	社会福祉費		
					目	02	心身障害者福祉費			
主管課	健康福祉部 障害者支援課			主管課長	小西 和典		事業コード	03	— 54	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	在宅の障害者（児）及びその保護者			市の特性を生かした障害福祉サービスを提供し、地域の中でより障害者が自立した生活が営めるようにする。						
事業内容	障害者が地域で自立した生活と社会参加ができるよう主に①移動支援②日中一時支援③地域活動支援センター支援④相談支援⑤コミュニケーション支援⑥日常生活用具給付等のサービスを提供する。									
事業の実績	相談支援を利用している障害者の人数等			1,435	人	決算額	財源内訳	事業費計		130,781,792 円
								国庫支出金	32,575,390 円	
	日常生活用具給付数			2,536	人			県支出金	16,287,695 円	
								分担金・負担金	0 円	
								使用料・手数料	0 円	
								基金繰入金	0 円	
								地方債	0 円	
								その他特定財源	0 円	
					一般財源	81,918,707 円				
指標で表すことができない定性的な成果				繰越の有無		無	継続費の設定		無	
繰越・継続費の状況										



コミュニケーション支援事業「手話通訳者養成講座」

事業名			高齢者ふれあいの家支援事業			会計		01 一般会計			予算区分		政策			
政 策		04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）				予算科目		款		03 民生費					
施 策		4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり				目		項		01 社会福祉費					
									目		03 老人福祉費					
主管課			健康福祉部 高齢者生きがい推進課				主管課長			今野 忠光			事業コード		02 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）						意図（どういう状態にしたいのか）									
	おおむね65歳以上の家に閉じこもりがちな市民						心身ともに健やかな生活が送れるようにする。									
事業内容		民家等を利用して、閉じこもりがちな高齢者が他の高齢者や子供たちとのふれあいができる場所を提供する個人・団体等を支援する。														
事業の実績	年間開催総数			3,880		回		決算額	財源内訳	事業費計			2,810,598 円			
	市内設置場所			15		か所				国庫支出金			1,742,000 円			
										県支出金			0 円			
	年間利用者総数			51,042		人				分担金・負担金			0 円			
										使用料・手数料			0 円			
										基金繰入金			0 円			
										地方債			0 円			
										その他特定財源			0 円			
										一般財源			1,068,598 円			
指標で表すことができない定性的な成果						繰越・継続費の状況		繰越の有無		有		継続費の設定			無	
								翌年度への明許繰越額3,315,000円（地域創生先行型事業）								



小物入れの装飾を楽しむふれあいの家利用者

事業名			救助笛配布事業		会計	O1 一般会計		予算区分	政策
政 策	O4	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予 算	款	O3 民生費			
				科	項	O1 社会福祉費			
施 策	4-6	バリアフリーのまちづくり			目	目	O3 老人福祉費		
主管課	健康福祉部 高齢者生きがい推進課			主管課長		今野 忠光		事業コード	O3 — 54
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	65歳以上のみ世帯の市民			外出時の不安解消とともに、緊急時の迅速な救助活動に役立てる。					
事業内容	外出時に携帯することで、緊急時には笛を吹いて周囲に知らせることができ、不安解消に役立つ救助笛を配布する。筒内には住所、氏名、緊急連絡先などを記入したカードを収納しておくことができる。								
事業の実績	配布数	3,472	個	決算額	事業費計		389,880 円		
					財源内訳	国庫支出金	0 円		
						県支出金	0 円		
						分担金・負担金	0 円		
						使用料・手数料	0 円		
						基金繰入金	0 円		
						地方債	0 円		
						その他特定財源	0 円		
						一般財源	389,880 円		
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無



緊急連絡先などを収納できる救助笛

事業名	高齢者支援計画策定事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政 策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算科目	款	03	民生費	
施 策	4-7	誰もが安心して利用できる社会サービスの体制づくり		目	項	01	社会福祉費	
				目	目	03	老人福祉費	
主管課	健康福祉部 社会福祉課			主管課長	矢口 道夫		事業コード	07 - 53
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	高齢者、支援者			高齢者の生活志向や意識についてアンケートの実態調査を行い、その結果を計画に反映する。				
事業内容	高齢者支援計画（高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画）を策定した。							
事業の実績	介護制度講演会開催数		1	回	決算額	事業費計		3,503,000 円
	計画策定業務委託件数		1	件		国庫支出金	0 円	
						県支出金	0 円	
						分担金・負担金	0 円	
						使用料・手数料	0 円	
						基金繰入金	0 円	
						地方債	0 円	
						その他特定財源	0 円	
				一般財源	3,503,000 円			
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況	繰越の有無 無 継続費の設定 無				

事業名				訪問看護ステーション運営事業				会計		O1 一般会計		予算区分		経常					
政 策		O4 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目		款 項		O3 民生費											
施 策		4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり		目 目		O3 老人福祉費													
主管課				健康福祉部 介護支援課				主管課長				早川 仁				事業コード		11 — O1	
事業目的	対象（誰を・何を）						意図（どういう状態にしたいのか）												
	在宅で療養中の訪問看護を必要とする市民						病状の悪化を防ぎ在宅療養が継続できる。												
事業内容		市直営の訪問看護サービス事業所として設置。主治医の指示のもと看護師が訪問し、病状の観察、服薬管理、床ずれの手当てなど、個々の病状に応じた看護サービスを提供している。訪問看護の対価として、診療報酬や利用料の支払いを受けている。																	
事業の実績	訪問日数				247 日		決算額	事業費計		13,443,272 円									
	年間利用者実人数				60 人			財源内訳	国庫支出金		0 円								
									県支出金		490,100 円								
									分担金・負担金		0 円								
									使用料・手数料		0 円								
									基金繰入金		0 円								
									地方債		0 円								
									その他特定財源		12,953,172 円								
年間利用者述人数				2,434 件		一般財源		0 円											
指標で表すことができない定性的な成果		利用者ならびに家族からの相談等を受け必要に応じ関係機関へ連絡調整等積極的に対応している。				繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無					



訪問看護の様子

事業名		福祉会館整備事業		会計	O1	一般会計		予算区分	政策
政 策	O4	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算科目	款	O3 民生費			
					項	O1 社会福祉費			
施 策	4-5	地域で支える福祉のまちづくり			目	O4 福祉会館費			
主管課	健康福祉部 社会福祉課			主管課長	矢口 道夫		事業コード	O1 ― 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	福祉会館の利用者			福祉会館を地域福祉活動の拠点として、満足して使用してもらう。					
事業内容	全15館の福祉会館の内、経年劣化の著しい福祉会館を年次計画に基づいて改修した。施設満足度調査における意見を集計し、要望の多い事項に向けて施設を改修した。								
事業の実績	突発的な整備件数		2	件	決算額	事業費計		18,495,086 円	
	計画的な整備件数	8	件	財源内訳		国庫支出金		0 円	
						県支出金		0 円	
			分担金・負担金			0 円			
			使用料・手数料			0 円			
			基金繰入金			0 円			
			地方債			0 円			
			その他特定財源			0 円			
			一般財源			18,495,086 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況			繰越の有無		無	継続費の設定	



フローリングに改修した西深井福祉会館の大広間

事業名	駒木台福祉会館グラウンド整備事業			会計	O1	一般会計		予算区分	政策
政 策	O4	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算科目	款	O3	民生費		
					項	O1	社会福祉費		
施 策	4-5	地域で支える福祉のまちづくり			目	O4	福祉会館費		
主管課	健康福祉部 社会福祉課			主管課長	矢口 道夫		事業コード	O1 — 59	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	駒木台福祉会館の利用者			福祉会館を地域福祉活動の拠点として、満足して使用してもらう。					
事業内容	つばさ学園の不足する機能の増築に伴い、狭隘になる園庭の解消に向け、新たに駒木台福祉会館のグラウンドを整備することによって、利用者の利便性が向上し、市民の健康及び生きがいの増進と更なる地域活動の場を提供することができる。平成26年度は設計業務と測量業務を委託により実施した。								
事業の実績	業務委託件数		2 件		決算額	事業費計		4,849,200 円	
						財源内訳	国庫支出金	0 円	
							県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	0 円	
							一般財源	4,849,200 円	
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名	地域福祉センターデザインビルド型小規模ESCO事業			会計	O1 一般会計		予算区分	政策	
政 策	O4	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予 算 科 目	款	O3 民生費		
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり				項	O1 社会福祉費		
					目	O4 福祉会館費			
主管課	健康福祉部 高齢者生きがい推進課			主管課長	今野 忠光		事業コード	O2 — 52	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	地域福祉センター利用者			ESCO事業により施設環境を向上し、環境負荷やコスト削減を果たす。					
事業内容	地域福祉センターの空調・照明・ボイラー等をESCO事業により更新することで、快適で安定した施設環境の提供が可能となるだけでなく、機器保有のリスクの移転、契約による光熱水費削減の保証、更に環境負荷の削減ができる。								
事業の実績	電気使用量	108,179	kWh	決算額	財源内訳	事業費計		19,999,980 円	
	ガス使用量	13,812	m³			国庫支出金	0 円		
	上下水道使用量	8,134	m³			県支出金	0 円		
	利用者数	11,466	人			分担金・負担金	0 円		
						使用料・手数料	0 円		
						基金繰入金	15,000,000 円		
						地方債	0 円		
						その他特定財源	0 円		
				一般財源	4,999,980 円				
指標で表すことができない定性的な成果	契約期間（13年間）中、照明、空調のメンテナンス、リスクの削減及び年額約200万円の光熱水費削減が保証される。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無



利用しやすくなった改修後の浴室

事業名			老人福祉センター建替事業		会計	01 一般会計		予算区分	政策	
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予 算 科 目	4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり	款	03 民生費				
					項	01 社会福祉費				
施 策					目	06 老人福祉センター費				
主管課		健康福祉部 高齢者生きがい推進課			主管課長		今野 忠光		事業コード	01 — 53
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）					
	60歳以上の人				老人福祉センターの利用者が安全に安心して施設利用ができるようにする。					
事業内容	耐震強度不足、施設の老朽化及びボイラーの耐用年数の大幅な経過に伴い、施設を新築し完成後に既存施設を解体する。平成23年度は敷地の測量及び建築設計を行い、平成24年度に本館、平成25年度に別館を建築し、平成26年度に外構工事を行った。									
事業の実績	全体事業費に対する進捗率			100	%	決算額	事業費計		119,325,184 円	
							財 源 内 訳	国庫支出金		15,064,920 円
								県支出金		0 円
								分担金・負担金		0 円
								使用料・手数料		0 円
								基金繰入金		0 円
								地方債		78,600,000 円
								その他特定財源		25,660,264 円
					一般財源		0 円			
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況		繰越の有無		有	継続費の設定		無
					前年度からの明許繰越額104,260,264円					



平成26年7月全館オープンした森の倶楽部

事業名	高齢者福祉センター森の倶楽部附設レストラン設置事業			会計	O1	一般会計		予算区分	政策
政 策	O4	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予算科目	款	O3	民生費	
						項	O1	社会福祉費	
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			目	目	O6	老人福祉センター費	
主管課	健康福祉部 高齢者生きがい推進課			主管課長		今野 忠光		事業コード	O1 — 57
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	森の倶楽部利用者			高齢者福祉センター森の倶楽部利用者に軽食や喫茶に利用できる場所を提供するためレストランを整備する。					
事業内容	調理に必要な備品（冷凍冷蔵庫、製氷機、作業台、ガステーブル、食器棚、電子レンジ、テーブル、椅子等）を購入する。また、レストランの運営について公募及び選考を行う。								
事業の実績	事業費に対する達成度		100	%	決算額	事業費計		3,341,174 円	
	レストラン利用者数	6,676	人	財源内訳		国庫支出金		0 円	
						県支出金		0 円	
						分担金・負担金		0 円	
						使用料・手数料		0 円	
						基金繰入金		0 円	
						地方債		0 円	
						その他特定財源		0 円	
一般財源		3,341,174 円							
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無



レストラン「もりのてらす」の店内

事業名		私立保育所整備補助事業		会計	O1 一般会計		予算区分	政策
政 策	O4	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予 算	款	O3 民生費		
				科 目	項	O2 児童福祉費		
施 策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり		目	目	O1 児童福祉総務費		
主管課	子ども家庭部 子ども家庭課			主管課長	石井 由美子		事業コード	O5 — 51
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	保育所に子どもを預けたい(預けている)保護者			保育所入所待機児童を解消するとともに、安心して子どもを保育所に預けられるようにする。				
事業内容	社会福祉法人等が整備する保育所に対し、建設費の一部を補助する事業である。平成26年度には、「慶櫻おおたかの森保育園」、「聖華マリン保育園」、「暁の星保育園」、「城の星おおたかの森保育園分園」、「南流山保育園ひびき」、「南流山聖華保育園」、「流山セントラルナーサリースクール」の各園において、合わせて定員626名増の整備を図った。							
事業の実績	待機児童数		68	人	決算額	事業費計		786,192,000 円
	園児の定員増数	626	人	財源内訳		国庫支出金	0 円	
						県支出金	684,611,000 円	
						分担金・負担金	0 円	
						使用料・手数料	0 円	
						基金繰入金	0 円	
						地方債	0 円	
						その他特定財源	0 円	
				一般財源	101,581,000 円			
指標で表すことができない定性的な成果	待機児童の解消が図られた。		繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無



新たに整備された保育園

事業名			送迎保育ステーション事業			会計	O1 一般会計		予算区分	政策	
政 策	O4	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	施 策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり	予 算	款	O3 民生費			
						科	項	O2 児童福祉費			
						目	目	O1 児童福祉総務費			
主管課		子ども家庭部 保育課			主管課長		秋元 悟		事業コード	O5 — 52	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	市内保育所に入所を希望している児童				待機児童の解消を図る。						
事業内容		おおたかの森駅前及び南流山駅前に送迎ステーションを設置し、市内全域の保育所へバスで児童を送迎し、待機児童の解消を図る。									
事業の実績	待機児童数			68 人		決算額	財源内訳	事業費計		107,441,000 円	
	延べ利用者			46,572 人				国庫支出金		0 円	
								県支出金		19,843,000 円	
								分担金・負担金		0 円	
								使用料・手数料		0 円	
								基金繰入金		0 円	
								地方債		0 円	
								その他特定財源		2,895,700 円	
一般財源		84,702,300 円									
指標で表すことができない定性的な成果		バスの増便により児童の送迎時間の短縮を図った。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名			保育士修学資金貸付事業			会計	O1 一般会計		予算区分		政策		
政 策	O4	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	施 策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり	予算	款	O3 民生費					
						科	項	O2 児童福祉費					
						目	目	O1 児童福祉総務費					
主管課		子ども家庭部 保育課			主管課長		秋元 悟		事業コード		O8 — 55		
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）								
	保育士養成施設に在学する者で、市内の私立保育所に保育士として勤務しようとする者				市内の私立保育所において保育士を確保する。								
事業内容		保育士修学資金貸付金として、毎月3万円（年間36万円）を無利息にて最大2年間、貸付ける。また、応募には一般及び市が指定した学校からとした。											
事業の実績	貸付決定者			11 人		決算額	事業費計		3,960,000 円				
							財源内訳	国庫支出金		0 円			
								県支出金		0 円			
								分担金・負担金		0 円			
								使用料・手数料		0 円			
								基金繰入金		0 円			
								地方債		0 円			
								その他特定財源		10,000 円			
					一般財源		3,950,000 円						
指標で表すことができない定性的な成果		7名の卒業生が市内の私立保育所に採用が決定した。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名	子ども・子育て支援計画推進事業			会計	01 一般会計		予算区分	政策	
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予 算 科 目	款	03 民生費				
				項	02 児童福祉費				
施 策	4-7 誰もが安心して利用できる社会サービス体制づくり			目	01 児童福祉総務費				
主管課	子ども家庭部 子ども家庭課			主管課長	石井 由美子		事業コード	13 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	市内在住の子育てをしている保護者及びその子ども			子どもを安心して産み、みんなで子育てできる環境を整える。					
事業内容	次代を担う子どもが健やかに生まれ成長できるよう、子ども・子育て支援法に基づく新たな子どもに関する施策を計画的に推進するため、基本となる子ども・子育て支援事業計画を策定するもの。平成26年度は、子ども・子育て会議において本市の子ども・子育て支援事業計画について審議し、「子どもをみんなで育む計画～流山市子ども・子育て支援総合計画～」を策定した。								
事業の実績	子ども・子育て会議		10	回	決算額	事業費計		12,714,854 円	
						財 源 内 訳	国庫支出金	0 円	
							県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	9,290,484 円	
					一般財源	3,424,370 円			
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定	無
					前年度からの明許繰越額9,290,484円				

子どもをみんなで育む計画

～流山市子ども・子育て支援総合計画～



平成27年3月

流山市

流山市子ども・子育て支援総合計画

事業名	認可外保育施設等保育料助成事業			会計	01 一般会計		予算区分	政策	
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	03 民生費			
施 策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり		目	項	02 児童福祉費			
				目	目	01 児童福祉総務費			
主管課	子ども家庭部 保育課			主管課長	秋元 悟		事業コード	14 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	国基準の待機児童の保護者			認可外保育所と認可保育所との保育料の格差を解消する。					
事業内容	国基準に基づく保育所定員では、保育所入所が困難となる待機児童が、やむを得ず認可外保育園等に通所する場合、認可保育所との保育料の格差を解消するため、保育料の助成を毎月1万円を限度（年間12万円）に行い、保護者の負担軽減を図る。								
事業の実績	交付決定者		33	人	決算額	事業費計		1,142,000 円	
						財源内訳	国庫支出金	0 円	
							県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
							基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	0 円	
					一般財源	1,142,000 円			
指標で表すことができない定性的な成果	保護者の負担軽減が図られた。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無

事業名	子育て世帯臨時特例給付金給付事業			会計	01 一般会計		予算区分	政策	
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	03 民生費			
施 策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり		目	項	02 児童福祉費			
				目	目	02 児童措置費			
主管課	子ども家庭部 子ども家庭課			主管課長	石井 由美子		事業コード	05 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	平成26年1月分の児童手当（特例給付を含む）受給者			消費税率引上げによる子育て世帯への影響を緩和し、子育て世帯の消費の下支えを図る。					
事業内容	平成26年1月分の児童手当（特例給付を含む）受給者であって、平成25年の所得が児童手当の所得制限限度額未満の者に対し、支給対象児童1人につき10,000円の子育て世帯臨時特例給付金を支給する。ただし、生活保護受給者及び臨時特例給付金受給資格者は、支給対象外となる。								
事業の実績	支給決定者		12,138	人	決算額	事業費計		207,066,491 円	
	支給対象児童数		19,620	人		財源内訳	国庫支出金	207,066,491 円	
							県支出金	0 円	
							分担金・負担金	0 円	
							使用料・手数料	0 円	
	支給額		196,200	千円			基金繰入金	0 円	
							地方債	0 円	
							その他特定財源	0 円	
					一般財源	0 円			
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無

事業名		学童クラブ施設整備事業		会計	01 一般会計		予算区分	政策	
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	03 民生費			
施 策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり			項	02 児童福祉費			
				目	06 都市児童健全育成費				
主管課	子ども家庭部 子ども家庭課		主管課長	石井 由美子		事業コード	03 — 51		
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	学童保育対象児童の保護者			安心して児童を預けられるようにする。					
事業内容	学童クラブを整備し、学童保育が必要な状況の児童の受け入れ施設を整備する。								
事業の実績	学童施設整備率		100	%	決算額	事業費計		59,220,855 円	
	延利用人数	12,355	人	財源内訳		国庫支出金		9,163,320 円	
						県支出金		30,992,000 円	
						分担金・負担金		0 円	
						使用料・手数料		0 円	
						基金繰入金		0 円	
						地方債		5,500,000 円	
						その他特定財源		0 円	
一般財源		13,565,535 円							
指標で表すことができない定性的な成果		保育環境の改善が図られた。		繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無



向小金小学校区第1・第2学童クラブ

事業名			つばさ学園運営事業		会計	01 一般会計			予算区分	経常
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算科目	款	03 民生費					
				項	02 児童福祉費					
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			目	07 つばさ学園費				
主管課		健康福祉部 児童発達支援センター		主管課長		長谷川 聖二		事業コード	02 ― 01	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	概ね2歳から18歳未満で、成長や発達に心配がある児童及びその保護者（通園児は3歳から6歳児）			子どもの障害及び程度を保護者が受容し、必要な療育支援を受けることによって幼児・児童の運動・ことば・社会性など、全体発達を促す。						
事業内容		月曜日から金曜日まで通園バスを利用して登園し、集団活動を行う。また、基本的な生活動作、情緒や運動機能を育て、幼児・児童の社会的自立と地域での生活に向けて支援する。								
事業の実績	延べ利用人数		5,664	人	決算額	事業費計		31,220,370 円		
						財源内訳	国庫支出金	0 円		
							県支出金	0 円		
							分担金・負担金	0 円		
							使用料・手数料	0 円		
							基金繰入金	0 円		
							地方債	0 円		
							その他特定財源	12,699,000 円		
					一般財源	18,521,370 円				
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定		無	



こいのぼりとともに（5月節句行事）

事業名	生活保護法等に基づく扶助事業			会計	01	一般会計	予算区分	経常
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算科目	款	03	民生費	
施策	4-3	誰もが安心して暮らすことのできる生活支援づくり		項目	項	03	生活保護費	
				目	目	02	扶助費	
主管課	健康福祉部 社会福祉課			主管課長	矢口 道夫		事業コード	01 — 01
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	生活保護世帯			生活に困窮する市民に生活保護費を支給し最低限の生活を保障する。				
事業内容	困窮の程度に応じ必要な扶助を行い、生活困窮者に最低限度の生活を保障するとともに、自立支援のために必要な援助を行う。							
事業の実績	生活保護世帯数	1,074	世帯	決算額	事業費計		2,665,199,236 円	
					国庫支出金	1,838,446,000 円		
					県支出金	42,285,586 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	0 円		
					その他特定財源	27,766,365 円		
				一般財源	756,701,285 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無	